

令和3年度 第3回沖縄県SDGs推進本部

1 開催日時 令和3年9月2日（木） 13:10～13:30

2 出席者

玉城知事	企画部長	文化スポーツ統括監 ※1
謝花副知事	環境部長	土木建築部長
照屋副知事	子ども生活福祉部長	会計管理者
島袋政策調整監	保健医療部長	企業局長
知事公室長	農林水産部長	病院事業局長
総務部長	商工労働部長	教育長
		警務部参事官 ※2

※1 文化観光スポーツ部長の代理で文化スポーツ部統括監が出席

※2 警察本部長の代理で警務部参事官が出席

3 議題

(1) 審議事項

沖縄県SDGs実施指針の策定について

4 議事概要

沖縄県SDGs実施指針（案）について審議を行い、一部検討を行うことを含め、全会一致で決定した。

5 発言概要

(玉城知事)

沖縄県では、「誰一人取り残さない社会」の実現に向け、沖縄らしいSDGsを推進し、全県的な展開を目指すこととしている。各部局には計画策定や施策に積極的に取り組んでいただいております。去る5月に本県が「SDGs未来都市」に選定されたところである。企業・団体の取組も進み、テレビや新聞などでSDGsの取組等が取り上げられるなど、機運も高まってきている。

本日は、全県的なSDGsの展開に向け、本県が県民の皆様とともに、沖縄らしいSDGsを推進していくための指針となる「沖縄県SDGs実施指針」について審議を行う予定であり、宜しくお願ひしたい。

(事務局)

会議資料説明（資料1にて説明）

(照屋副知事)

資料1 4頁 「(1) 沖縄らしいSDGsの基本理念」にある、変えていく

べき「沖縄らしさ」について説明をお願いしたい。

(事務局)

資料2の7ページに、性別に基づく役割分担（ジェンダ）ーの意識、イノベーションの創出や新たなチャレンジの促進を挙げている。当該箇所については、例示として記載しているところであるが、今後アクションプランの検討において、県民に広く意見を聞きながら整理をしたい。

(照屋副知事)

資料2の7ページに、変えていくべき沖縄らしさとあるが、県民が抱いている沖縄らしさというイメージとの整合性を分かりやすく記述した方が良いと思われる。

(事務局)

検討させていただく。

(玉城知事)

審議事項については、指摘事項の修正を検討した上で、事務局提案のとおり、決定してよいか。 ※全会一致で決定

(玉城知事)

本日決定した「沖縄県SDGs実施指針」に基づき、各部局の一層の取組の加速をお願いしたい。その際、SDGsの17のゴールを全て達成していくという視点を持ちながら、施策の企画立案や連携、改善などを進めていただくようお願いしたい。市町村を始め、県内の企業・団体、教育機関、県民など、幅広いステークホルダーとの情報共有や連携を促進するため、取組の見える化を積極的に進めていただきますようお願いしたい。

今後、修正を加えた後に決定します実施指針に基づき、「おきなわSDGsアクションプラン」の策定に向けて検討を開始する。多くの県民の積極的な参画につながるアクションプランとしたいと考えており、各部局の協力をお願いしたい。